

# 自然観察インストラクター 養成講座



自然を伝えよう

未来の子どもたちへ  
身近な人から



期間：2016/4/2—11/27

主催：公益社団法人 大阪自然環境保全協会

【環境省登録 人材認定等事業】

後援：大阪府、  
大阪市、大阪市教育委員会

# 『自然観察インストラクター』 ってどんな人？

あなたは自然観察インストラクターと聞いて  
どんな人をイメージしますか？



植物の名前をたくさん知っている人？ いろいろな鳥の習性について説明できる人？  
たしかに自然についての様々な知識は持っているほうがいいでしょう。  
でもそれだけが大事なことでしょうか。

私たちの考える『自然観察インストラクター』とは「自然の感動を伝える人」です。ただ何気なく歩いている普段の道も、よく観ると生きものの不思議な営みでいっぱい。それを見つけてすごいなど感動できる、それがインストラクターの第一歩です。

そして、その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人と共に分かち合う、そのことでその感動は大きな輪となり広がっていくことでしょう。その輪が、「身近な自然の大切さ」を実感させ、それを守ろうという力になることを私たちは信じています。『自然観察インストラクター』とは、そんな広がりを生み出すためのリーダーとして活躍していく人です。



## 修了生の声

自然というものに関しては全く知識のない自分でしたが、なんとなく直感と思いつきで申し込んでみました。自然はもっと田舎の方にあるもので、都会で暮らす者には縁遠いものという気がしていましたが、講座が進むうちによく見ると意外に大阪には自然が溢れていることに気がきました。

今では自然との距離が以前より近く感じられて、街中を歩いている時にも季節のうつろいに目が留まるようになりました。

23期 30代男性

動物や植物に詳しくなりたいと思い、受講しました。受講して、植物の名前や特徴を教わるというよりも、「図鑑に載っていないことを、自分たちで気付けるようになること」に主眼を置いていることがわかりました。この講座をきっかけにして、自分なりの発見をしていきたいと思えます。

20期 20代女性

『感動』を学びました。生半可な植物の「知識の強化」、最近興味を持ち出した野鳥や昆虫の「知識の習得」が出来ればと、考え受講しました。しかし、最初のガイダンスからのキーワードは『感動（そして楽しみ）』でした。これは人一倍好奇心の強い私には最適でした。自然への『感動』、それが「自然と共に、その内に生きる」基本である事を楽しく、共感しました。

22期 60代男性

## 講師

岡 秀郎	(公社)大阪自然環境保全協会事務局長
菅井 啓之	京都光華女子大学教授
新田 章伸	NPO法人里山倶楽部 里山キッズクラブ 自然体験活動トレーナー
田淵 武夫	富田林の自然を守る会代表 ・ (公社)大阪自然環境保全協会理事
佐久間 大輔	大阪市立自然史博物館主任学芸員
佐藤 治雄	大阪府立大学名誉教授
杉本 博	寝屋川公園・自然の会代表 ・ NACS-J自然観察指導員大阪連絡会代表
松下 宏幸	応急手当普及員・大和川自然観察会代表
石井 実	大阪府立大学副学長・生命環境科学研究科教授
田中 広樹	海のふしぎ観察会代表 ・ (公社)大阪自然環境保全協会理事
長尾 文雄	大阪女学院大学 講師
他	

## スケジュール

- 講義と実習、参加型プログラム、そして受講生自身で実際に公開観察会を企画し、開催します。
- 平日の室内講座は、主に水曜日の18：45～20：45です。  
会場は、環境情報プラザ（森ノ宮駅より徒歩5分）、9月からの室内会場は、中央区民センターを予定しています。

※ 日程・講師・会場は都合により変更することがあります。

## 基礎編

	開催日	テーマ	講師	会場
1	4/2(土)	オリエンテーション	岡 秀郎	環境情報プラザ
2	4/10(日)	自然観察入門	菅井啓之	服部緑地
3	4/14(木)	自然の見方・観察会入門	菅井啓之	環境情報プラザ
4	4/23(土)～24(日)	宿泊講座 野外で楽しもう	新田章伸	千里北公園
5	5/14(土)	里山を歩こう	田淵武夫	富田林奥の谷
6	5/21(土)	25期からのプレゼント	25期修了生	未定
7	5/25(水)	大阪の自然と自然保護活動	佐久間大輔	環境情報プラザ
8	6/1(水)	生態学入門①	佐藤治雄	環境情報プラザ
9	6/5(日)	生態学入門②	佐藤治雄	奈良公園
	【 4～10月(2回以上) 】	地域観察会へ行こう		

## 応用編

10	6/12(日)	今、ここにある自然	杉本博	寝屋川公園
11	6/26(日)	フィールドを歩こう!	講座スタッフ	枚岡/新檜尾公園
12	7/10(土)	野外における安全・救急法	松下宏幸	環境情報プラザ
13	7/27(水)	人と自然のかかわり～里山と昆虫～	石井実	環境情報プラザ
14	8/7(日)	環境を考える	講座スタッフ	環境情報プラザ
15	8/24(水)	観察会の企画と運営	田中広樹	環境情報プラザ
16	9/3(土)～4(日)	宿泊講座 ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	金剛山

## 実践編

17	9/7(水)	はじめよう自分たちの観察会		中央区民センター
18	9/11(日)	現地下見①		観察地 A/B
19	9/25(日)	体験学習法入門/班別会議①	長尾文雄	中央区民センター
20	10/1(土)	現地下見②		観察地 A/B
21	10/5(水)	班別会議②		中央区民センター
22	10/8(土)	シミュレーション A班		観察地 A
23	10/15(土)	シミュレーション B班		観察地 B
24	10/30(日)	現地下見③		観察地 A/B
25	11/13(日)	公開観察会 A班B班		観察地 A/B
26	11/19(土)	保全活動現地体験		
27	11/27(日)	修了式(講座のまとめ)		国民会館

観察地 A/B は、「枚岡公園・新檜尾公園・服部緑地公園・寝屋川公園」の候補地4か所の中から

## この講座を修了すると・・・

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループ（主に基礎編で紹介した府下各地）で、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

## 受講資格

18歳以上で次の条件を満たされる方

- ①身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ②すべてのプログラムに参加できること。（やむを得ない場合を除く）（先着順、定員になり次第締切り）

## 定員

20人

## 受講料

34,000円

教材費、保険料を含みます。

ただし、宿泊講座の宿泊費・食費等が別途必要です。（2回分1万5千円程度）

## 申込方法

ハガキまたはE-mailに

氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、

電話番号等を記入し、下記へ

お申し込みください。

※追って受講案内をお送りします。

## 申し込み・問い合わせ

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 八仏天神橋202号室

(公社)大阪自然環境保全協会

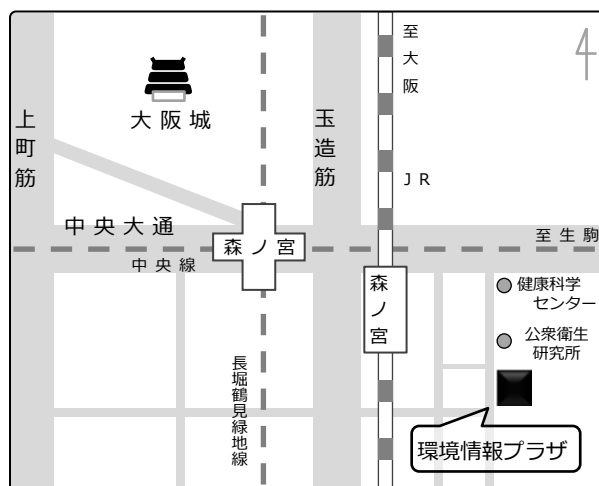
自然観察インストラクター養成講座係

TEL **06-6242-8720** FAX 06-6881-8103

E-mail **inst@nature.or.jp**

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」をご確認下さい。  
<http://www.nature.or.jp/shoko/rijikai/PrivacyPolicy.htm>

[室内講座会場]



地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線 森ノ宮駅5番出口  
または JR環状線 森ノ宮駅 北口から300m 徒歩5分  
(大阪府立環境農林水産総合研究所環境科学センター内)

## 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約900名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「セミ羽化ウォッチング」「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

ネイチャーおおさか



<http://www.nature.or.jp>